

## 会員報告

### 住宅改修工事について

N・M

住宅を建てて一年半が過ぎました。住宅モデル・一軒家・家族4人・受傷レベル:C6改修工事・住宅建設の参考例の一つとして住宅を建てる時のポイント・物件・業者探し・関わり方について述べたいと思います。

私の場合は一軒家になりましたが色んな改修工事があります。部分改修・玄関直ぐにスロープが欲しいとかトイレの改修・天井走行式リフト・浴室改修などがありますが使いやすく・自分や家族が満足出来る形にしたいです。自分が確固としたイメージがあって良い業者を見つける事が出来れば住宅改修工事の失敗は少ないと思います。



私が住宅を作ったアドバイスや流れを説明します。

(1)最初は分からなくても良いので何となく改修イメージを持とう。

・改修工事によって、どの様な効果が得られるか考えましょう。

・周りの意見や情報も参考にしつつ自分に合う生活イメージを見つけましょう。

・沢山の人の関わってもらい改修アドバイスをもらいましょう。

・人任せにしない事。

ただ、イメージは出来ても実際に作ってもらうのは業者です。業者選びも大切で最後の関門にな

ります。成功も失敗も業者次第と言っても過言ではありません。詰りを間違えると絵に書いた餅になってしまいます。そうならない様に慎重に業者を選びましょう。全ての条件を優先したら金額的に難しいかも知れません。折り合わない時などは、柔軟な考えも持ち併せましょう。

中古物件のリモデルも頭に入れておくと良いと思います。

まず、話を聞いてもらう工務店を探すのが最優先課題。どのレベルまでの障害者住宅を作った事があるか？実績や改修を手掛けた住宅を見せて頂くのもいいかもしれません。

実際に改修依頼した人と業者が密な関係で、その後も良い関係でいる業者ならまず間違いは無いと思います。

業者と話を進める上で、事前にネットなどで情報を仕入れておく事も大切です。



「自宅で使用している天井走行式リフトです。」

(2)他にも、改修工事を終えて生活している人や受傷レベルが近い知人などが入れれば実際に見学させてもらうのも成功の近道です。僕の場合は、近くに三戸呂会長が住んでいたのが恥ずかしながら見学させて頂きました。正直とても参考になりました。

実際に触れて見て話を聞いて理解出来るのが

大きな利点です。車椅子で移動が出来る動線の確保・高さ・コンセントの位置・リモコン配置場所・床暖房・全ての場所に意味があります。生活がしやすい様に沢山の工夫がされていました。

リフターを使って入浴もさせて頂きました。ウッドデッキも真似させて頂きました。良い所はどんどん盗んで、分からなければ真似から作る家造りで良いと思います。

私の場合は、三戸呂会長の紹介で幸運にも良い業者を紹介させて頂きました。開催しているバリアフリー展、福祉機器など展示してある所でイメージしてみるのもいいかもです。ありとあらゆる想定をしておいても損は無いです。



「入浴させて頂きました。三戸呂邸にて」

### (3) 業者と相談・情報提供・話し合い

よく聞いて理解してもらう事が1番大事です。ボタンの掛け違い行き違いの無い様にする為にも、現在生活スタイルを理解してもらい工事内容・設備機器、何が必要か相談する。

実際に図面を書いてもらいましょう。

自分の描いているイメージが違うなんてザラだと思います。話して見て分からないのは、まだましですが安請け合いで大丈夫とか業者と十分に話して見てボロが出る様なら駄目です。

業者側の意見としてはこう言うのもありました。

プロとして言われた通りではなくそれを超える提案をして隠れたニーズを引き出す。業者が話を聞く姿勢とか自分も色々調べてみて間違いなしと思えば、ほぼ大丈夫です。最終的な決定権・判断はこちらにあります。



「パソコン・住宅模型を使い綿密な打ち合わせ。」

話を十分に聞いて身体の事を理解しようとしている姿勢が感じられるか？

人生プランの設計 / 10年単位の生活スタイルの変化を想定

出来る限りの可能性を考えて1番ベストな形を作ってもらおう。私の場合は、仮契約から本契約までに何回も話し合い住宅図面10枚は書いたと思います。返事には、少し時間がかかりましたがサニープレイスさんに契約して設計をお願いしました。十分に話し合った会話の中で私自身の身体の状態を理解したいと言う業者側の姿勢、話の中で詳しい身体の状態は分かりませんが、満足するまで協力します。と言ってもらえた事や口説き文句もありました。「貴方の夢の実現のお手伝いがしたい！」との熱い気持ちに感銘してしまい、この業者なら失敗してもずっと付き合う事が出来そうと思い決断しました。



「サニープレイス・岡村先生・西崎氏」

相談内容としてはこんな感じでした。

- (1) 予算的・家族構成・家族の生活スタイル
- (2) 車椅子について / 移動手段・スペースの理解

(3) 頸髄損傷について / 身体の状態の理解・今後の生活プラン

(4) 家族構成 / 各々の生活スタイルの理解



「着工開始・更地にしています。」



「上棟式です」

(4) 契約後の流れについて

土地探し・住まいの生活条件・予算・バリアフリー設備導入、更に具体的に条件を話し理解してもらう。環境的条件としては現在のデイサービスを利用出来る場所やヘルパーの事業所も変えたくないことや駅が近いことや通院している病院を変えたくないことなど。

(1) 現在免許が無く妻が免許習得予定です。

歳を取って免許を返し、車が無くても問題ない環境・移動手段の確保。

交通機関・バス停留所・電車駅まで徒歩 10 分。

(2) 現在、通院している病院・ヘルパー・訪問リハビリ・デイサービス環境を変えたくない。身体の状態が分かっている精神的な負担軽減したい。

(3) 大型スーパー / コンビニ迄・徒歩 10 分  
天候の良い時は自走で行きたい。

(4) リハビリを兼ねて / 車椅子の漕げる大きな公園まで 5 分。体力維持・向上の為に環境整備・散歩などリラックス出来る。

条件が当てはまる所を探してもらいました。更に何度も、図面を書いてもらい家族にもベストな一枚を選びました。ボタンの掛け違いが起きない様に何度も何回も打ち合わせします。



「CAD による外観イメージ図面」

(5) 物件が見つかり土地を契約します。

着工中～着工後。バスで通える現場と言う事もあり何度も観に行きました。車椅子で中に侵入できないのが不安で見えない所は図面を見ながら iPad や iPhone で写真や動画を撮ってもらい確認しました。さらに、描いているイメージを伝えたい方法としては iPad で撮った写真に、アプリを使って写真にイメージを書き込んで合成画像など業者に造りたい家をプレゼンしました。



「イメージ通りに出来ています。」

ちなみに、建てれば終わりの関係ではなくその

後の関係も大事だと思います。



「ホームエレベーター設置後二階にて」

ありがたい事に建ててから 1 年半も経ちましたが住みやすい様に、未だに色々お願ひしています。本人だけでなく家族にも大満足の住まいになりました。

最後になりますが住宅改修に 1 番大切な事は、諦めない気持ちと沢山の不満を持つ事が大事だと思います。現在の私は自立訓練センターに通っています。自宅での生活をベースに少しずつですが自分で出来る動作も増えてきました。今後の目標は自宅での自己排便です。

今回は、実際に改修工事などの記事は一切触れていません。なぜなら、個人個人の受傷レベルや環境や条件など違いますので業者の選び方と作業過程についてだけ書いています。料理ではありませんが下拵えが大事です。業者選択肢から工事打ち合わせがしっかり出来れば 8 割は成功しています。これを読んでいる方が納得する住宅が出来れば良いのですから。ここからは各々が満足行く改修工事を行って下さい。

サイトの方に、僕個人の住宅製作過程について詳しく述べています。ブログ名は「今日のドズル」で検索して下さい。興味がある方は住宅日誌で出来て行く過程をブログに書き綴っているのを参考にして頂けたら幸いです。

また、住宅を実際に観たい方は事前に連絡を頂ければ「サニープレイスさんに問い合わせ」してもらい見学に来てもらっても構いません。



「現在の玄関アプローチ。」

外観は南仏～プロヴァンス風～車椅子で出られるウッドデッキもあります。入りロアアプローチはなだらかな傾斜にしています。

障がい者住宅日誌・車椅子で快適に生活するための住宅プロセス家の出来て行く製作過程ストーリーにしています。

場所選定・要望・業者選定・予算資金繰り・悩み・喜びなど書き綴っています。

かなり成功した住宅と自負しています。少し長い日誌になりますが障がい者を持った家族には参考になると思います。

現在、No-1～No-37 迄あります。

住宅日誌 No-1 / 最初からは / こちら

<http://plaza.rakuten.co.jp/dozuru/diary/201409160002/>

住宅日誌カテゴリーNo 別に閲覧は / こちらから

<http://plaza.rakuten.co.jp/dozuru/diary/ctgylist/?ctgy=4>

現在の車椅子生活に実際に使用しています。実際にドズル邸で使用している設備・詳細・使ったの感想・動画など天井リフター・ホームエレベーター・ベッド・空調設備・床暖房・トイレ・浴槽・リビング・ウッドデッキカテゴリー別に見られます。

頸髄損傷住宅設備・生活して便利

バック No. カテゴリー早見表は / こちら

<http://plaza.rakuten.co.jp/dozuru/diary/ctgylist/?ctgy=22>